



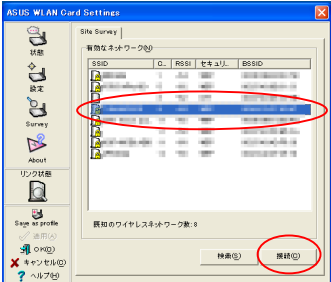
## Prius Note Nモデル-お詫びと訂正-

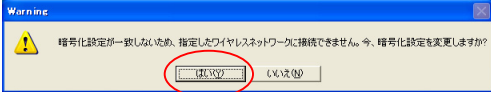
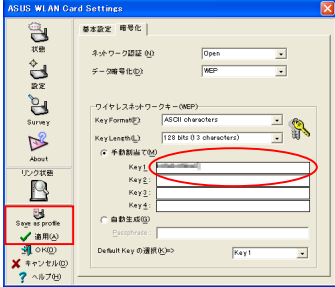

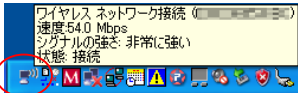

このたびはPrius Note Nモデルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。次のマニュアルに訂正箇所があります。謹んでお詫び申し上げます。

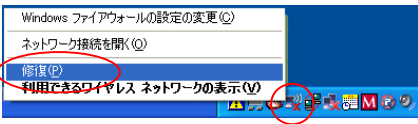
『準備しよう! Prius』

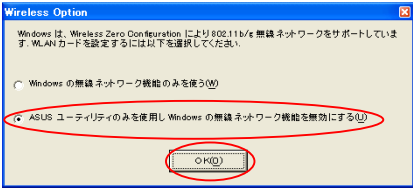
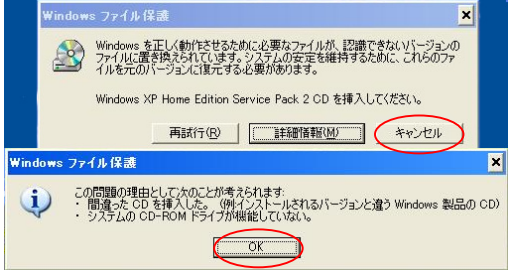
No	内 容	
1	「2章 いろいろな使い方をするために」 「各部の名前を知っておこう」 「パソコン背面・右側面」の重要	訂正箇所
	[重要] ・メモリーカードスロットは、メモリースティック(およびメモリースティックPRO)、SDメモリーカード、 <b>マルチメディアカード</b> を1枚接続できます。複数のメモリーカードを同時使用はできません。	誤
	[重要] ・メモリーカードスロットは、メモリースティック(およびメモリースティックPRO)、SDメモリーカードを1枚接続できます。複数のメモリーカードを同時使用はできません。	正

電子マニュアル『パソコン応用』

No	内 容	
1	(ワイヤレス LAN 搭載モデルのみ) 「1章 応用操作」 「ワイヤレスLANを接続する」 「ワイヤレスLANを接続する」の手順	訂正箇所
	(手順省略) 「ワイヤレスLANを接続する」の手順に一部、記載誤りがあります。すべての手順を次の【正】の手順にお読み替えてください。	誤
	<p>1. タスクバーにある  [Control Center]アイコンをクリックし、[検索&amp;接続]をクリック</p>  <p>[ASUS WLAN Card Settings]画面が表示されます。 [ヒント] ・タスクバーに[Control Center]アイコンが表示されていない場合は、[スタート]ボタン - [すべてのプログラム] - [ASUS Utility] - [WLAN Card] - [ASUS WLAN Control Center]をクリックすると表示されます。</p> <p>2. 受信可能なアクセスポイントが[有効なネットワーク]に一覧表示されるので、接続したいネットワークを選択し、[接続]ボタンをクリック</p> 	正

No	内 容
	<p>(No.1 の続き)</p> <p>3. ネットワークキーの設定が必要な場合は、次の画面が表示されるので、[はい]ボタンをクリック</p>  <p>4. 「Key1」などの必要な項目を入力し、[適用]、[Save as profile]ボタンの順にクリック</p>  <p>[Save Configuration]画面が表示されます。</p> <p>5. [保存]ボタンをクリック。その後、手順4の[ASUS WLAN Card Settings]画面の[OK]ボタンをクリック</p>  <p>設定が保存され、ワイヤレスLANがアクセスポイント機器に接続されます。</p> <p>6. [ワイヤレスネットワーク接続]アイコンをクリック</p>  <p>7. [全般]タブの「シグナルの強さ」の緑のアンテナが4本以上表示されていれば良好な接続状態</p>  <p>[ヒント]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [サポート]タブの[詳細]ボタンをクリックすると「IPアドレス」や「物理アドレス(MACアドレス)」が確認できます。</li> </ul> <p>8. [閉じる]ボタンをクリック</p> <p>[重要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクセスポイントが見つからない場合や「シグナルの強さ」の緑のアンテナが少ない場合は、一度パソコンとアクセスポイントの電源を切り、近づけてから再度設定を行ってください。</li> <li>・ IEEE802.11bのチャンネルは1ch～14ch、IEEE802.11gのチャンネルは1ch～13chです。アクセスポイントのチャンネルをこの範囲に設定してください。</li> </ul>

No	内 容	
	(No.1 の続き) [ヒント] ・使用中にワイヤレスLANが切断された場合は、次の手順で再接続を行なってください。 1. タスクバーにある[ワイヤレスネットワーク接続]アイコンを右クリック 2. [修復]をクリック 	
2	「3章 パソコンを拡張する」 「PCカードを使う」 「取り付け手順」	訂正箇所
	(手順省略) 「取り付け手順」に一部、記載誤りがあります。すべての手順を次の【正】の手順にお読み替えてください。	誤
	1. パソコンの電源を切る [重要] ・PCカードはパソコンの電源を切って取り付けてください。電源が入った状態で取り付け/取り外しのできるPCカードもありますが、PCカードの組み合わせによっては正常に動作しないこともあります。 2. PCカードのイジェクトボタンを指で押し、出てきたイジェクトボタンをさらに押す。ダミーPCカードが少し出てくるので取り出す 3. PCカードの表面を上にし、水平にまっすぐ奥までPCカードをPCカードスロットに差し込む (イラスト省略) [重要] ・PCカードは、カードの表側を上にして取り付けてください。逆に入れると、PCカードスロットが壊れるおそれがあります。 ・PCカードは、水平にまっすぐ取り付けてください。斜めに入れると、奥まで差し込めないことがあります。 ・PCカード使用時に節電機能を使うと、動作しないことがあります。	正
3	「3章 パソコンを拡張する」 「メモリーカードを使う」のリード文	訂正箇所
	このパソコンには、メモリースティック(およびメモリースティックPRO)、SDメモリーカード、 <b>マルチメディアカード</b> を1枚接続できます。メモリーカードは、デジタルカメラなどのメモリー用カードです。メモリーカードを取り付けるときは、あらかじめ付属のマニュアルを読み、取り付け可能であることをご確認の上、取り付けてください。	誤
	このパソコンには、メモリースティック(およびメモリースティックPRO)、SDメモリーカードを1枚接続できます。メモリーカードは、デジタルカメラなどのメモリー用カードです。メモリーカードを取り付けるときは、あらかじめ付属のマニュアルを読み、取り付け可能であることをご確認の上、取り付けてください。	正

No	内 容	
4	「4章 セットアップする」 「ドライバー、ユーティリティのセットアップ」 「チップセットドライバー」の手順	削除箇所
	「チップセットドライバー」は搭載されておりません。「チップセットドライバー」のインストール手順をすべて削除してください。	削除
5	(ワイヤレス LAN 搭載モデルのみ) 「4章 セットアップする」 「ドライバー、ユーティリティのセットアップ」 「ワイヤレスLANドライバー」の手順8	訂正箇所
	8. Wireless Option画面が表示されたら、 <b>[Windowsの無線ネットワーク機能のみを使う]</b> を選択し、[OK] ボタンをクリック	誤
	8. Wireless Option画面が表示されたら、 <b>[ASUSユーティリティのみを使用しWindowsの無線ネットワーク機能を無効にする]</b> を選択し、[OK]ボタンをクリック 	正
6	「6章 トラブルと思ったら」 「制限事項」 「パソコンおよび周辺機器に関するご注意」	追加箇所
	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面に次のようなメッセージが表示されることがあります。その場合、[OK]、[キャンセル]ボタンの順にクリックしてください。Windows XP Home Edition Service Pack 2 CD を挿入する必要はありません。</li> </ul> 	追加

No	内 容	
7	「7章 技術情報」	訂正箇所
	「パソコン仕様一覧」の重要5	
	<p>メモリーカードスロットは、メモリースティック(およびメモリースティックPRO)、SDメモリーカード、<b>マルチメディアカード</b>を1枚接続できます。複数のメモリーカードを同時表示はできません。  メモリースティックDuoおよびメモリースティックPROデュオ、miniSDを使うには市販のアダプターが必要です。  メモリースティックのマジックゲートには対応していません。  マジックゲートはソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。  本機器では、2GBまでのメモリースティックで動作確認を行っています。ただし、すべてのメモリースティックでの動作保証するものではありません。</p>	誤
<p>メモリーカードスロットは、メモリースティック(およびメモリースティックPRO)、SDメモリーカードを1枚接続できます。複数のメモリーカードを同時表示はできません。  メモリースティックDuoおよびメモリースティックPROデュオ、miniSDを使うには市販のアダプターが必要です。  メモリースティックのマジックゲートには対応していません。  マジックゲートはソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。  本機器では、2GBまでのメモリースティックで動作確認を行っています。ただし、すべてのメモリースティックでの動作保証するものではありません。</p>	正	

No	内 容									
8	「7章 技術情報」 「ドライブの仕様」 「DVDスーパーマルチドライブ(DVD±R 2層書き込み対応)の仕様」表中	訂正箇所								
	(表省略)	誤								
	項目の「読み込み速度」、「平均ランダムアクセスタイム」、「推奨ディスク」に一部、記載誤りがあります。上記項目を次の【正】の表にお読み替えてください。									
		正								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="227 397 536 440">項目</th> <th data-bbox="536 397 1204 440">仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="227 440 536 610">読み込み速度*1</td> <td data-bbox="536 440 1204 610">           CD-ROM、CD-R、CD-RW：最大 24 倍速            DVD-ROM：最大 8 倍速            DVD-R/+R：最大 8 倍速            DVD-RW/+RW：最大 6 倍速            DVD-R DL、DVD+R DL：最大 6 倍速            DVD-RAM：最大 5 倍速         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="227 610 536 672">平均ランダムアクセスタイム</td> <td data-bbox="536 610 1204 672">           DVD-ROM：180msec            CD-ROM：150msec         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="227 672 536 1180">推奨ディスク</td> <td data-bbox="536 672 1204 1180">           CD-R：太陽誘電製、三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製            CD-RW：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製            DVD-R(4倍速)：三菱化学メディア製、松下電器製、太陽誘電製、日立マクセル製            DVD-R(8倍速)：三菱化学メディア製、太陽誘電製、日立マクセル製            DVD-R(16倍速)：三菱化学メディア製、太陽誘電製、日立マクセル製            DVD-RW(2倍速)：三菱化学メディア製、ビクター製、日立マクセル製            DVD-RW(4倍速)：三菱化学メディア製、ビクター製、日立マクセル製            DVD-RW(6倍速)：ビクター製、日立マクセル製            DVD-RAM(3倍速)：松下電器製、日立マクセル製            DVD-RAM(5倍速)：松下電器製、日立マクセル製            DVD+R(4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製            DVD+R(8倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製            DVD+R(16倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製            DVD+RW(4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製            DVD-R DL(4倍速)：三菱化学メディア製            DVD+R DL(2.4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製         </td> </tr> </tbody> </table>		項目	仕様	読み込み速度*1	CD-ROM、CD-R、CD-RW：最大 24 倍速 DVD-ROM：最大 8 倍速 DVD-R/+R：最大 8 倍速 DVD-RW/+RW：最大 6 倍速 DVD-R DL、DVD+R DL：最大 6 倍速 DVD-RAM：最大 5 倍速	平均ランダムアクセスタイム	DVD-ROM：180msec CD-ROM：150msec	推奨ディスク	CD-R：太陽誘電製、三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 CD-RW：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD-R(4倍速)：三菱化学メディア製、松下電器製、太陽誘電製、日立マクセル製 DVD-R(8倍速)：三菱化学メディア製、太陽誘電製、日立マクセル製 DVD-R(16倍速)：三菱化学メディア製、太陽誘電製、日立マクセル製 DVD-RW(2倍速)：三菱化学メディア製、ビクター製、日立マクセル製 DVD-RW(4倍速)：三菱化学メディア製、ビクター製、日立マクセル製 DVD-RW(6倍速)：ビクター製、日立マクセル製 DVD-RAM(3倍速)：松下電器製、日立マクセル製 DVD-RAM(5倍速)：松下電器製、日立マクセル製 DVD+R(4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD+R(8倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD+R(16倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD+RW(4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD-R DL(4倍速)：三菱化学メディア製 DVD+R DL(2.4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製
項目	仕様									
読み込み速度*1	CD-ROM、CD-R、CD-RW：最大 24 倍速 DVD-ROM：最大 8 倍速 DVD-R/+R：最大 8 倍速 DVD-RW/+RW：最大 6 倍速 DVD-R DL、DVD+R DL：最大 6 倍速 DVD-RAM：最大 5 倍速									
平均ランダムアクセスタイム	DVD-ROM：180msec CD-ROM：150msec									
推奨ディスク	CD-R：太陽誘電製、三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 CD-RW：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD-R(4倍速)：三菱化学メディア製、松下電器製、太陽誘電製、日立マクセル製 DVD-R(8倍速)：三菱化学メディア製、太陽誘電製、日立マクセル製 DVD-R(16倍速)：三菱化学メディア製、太陽誘電製、日立マクセル製 DVD-RW(2倍速)：三菱化学メディア製、ビクター製、日立マクセル製 DVD-RW(4倍速)：三菱化学メディア製、ビクター製、日立マクセル製 DVD-RW(6倍速)：ビクター製、日立マクセル製 DVD-RAM(3倍速)：松下電器製、日立マクセル製 DVD-RAM(5倍速)：松下電器製、日立マクセル製 DVD+R(4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD+R(8倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD+R(16倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD+RW(4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製 DVD-R DL(4倍速)：三菱化学メディア製 DVD+R DL(2.4倍速)：三菱化学メディア製、リコー製、日立マクセル製									